

The
*Right
Way*



EMERSON™

從業員行動規範

2021年9月

エマソンの7つの コアバリュー



業務上の行動指針となり、成功を導きます

誠実

我々は、誠実で倫理的な行動をすることに妥協しません。これが相互の、ひいてはお客様、取引先、地域社会との信頼関係を育みます。

安全と品質

お客様のためにも我々自身のためにも、確固たる最高水準の安全性と品質をお約束します。

従業員サポート

すべての従業員が自分の可能性を最大限に発揮することができる職場環境を整え、優秀な人材を引き付け、育成し、保持します。

お客様第一

お客様の声に積極的に耳を傾け、お客様のニーズを深く理解し、お客様の成功を確かなものにするため、独自のソリューションを提供します。

継続的な改善

常にビジネスのあらゆる側面において、様々な指標やフィードバック、それぞれのビジネスマネジメントプロセスに沿って改善に努めます。

コラボレーション

全ての地域、プラットフォーム、事業部門、組織の枠を超えたシームレスな仕事に取り組み、比類のない幅広さと専門知識を余すところなく活用します。

イノベーション

お客様にとっての確実な価値を提供するため、常に新しいテクノロジー、可能性、方策を追い続けます。



最高経営責任者からのメッセージ	4	独占禁止法及び不正競争防止法	14
エマソン行動規範	5	インサイダー取引	15
行動規範とは?	6	国際貿易コンプライアンス	15
何をしなければなりませんか?	6	入国管理コンプライアンス	16
行動規範の適用範囲は?	6	eメールの使用	17
行動規範はどのように維持運営されていますか?	7	情報テクノロジーセキュリティ	17
どのように質問や懸念を提起するのですか?	7	データのプライバシー保護	18
質問や懸念を相談するとどうなりますか?	8	機密性および知的財産	19
エマソンの具体的な方針とガイドライン	9	会社資産の保護と適切な使用	19
贈り物またはその他の価値あるものの提供および贈収賄	9	エマソンを代表して話す	20
贈り物の受領	10	安全衛生	21
経費報告書を含む正しい財務記録	11	環境保護	21
利益相反	12	差別とハラスメント	21
競合他社に関する情報収集	13	多様性と機会均等	22
公正な取引	14	倫理問題や違反の疑いを報告する方法	23

最高経営責任者 からのメッセージ



アマゾンでは、共通の目的を掲げています: 私たちは、世界をより健康で、より安全に、よりスマートに、より持続可能なイノベーションを推進します。この目的の本質には、すべてのステークホルダーに対して正しい方法で行動することを約束し、その責務を果たす義務があります。そのため、誠実さはアマソンの社員としてのコアバリューのひとつです。誠実さは、当社の文化と日々の行動の基本です。

当社の行動規範と倫理およびコンプライアンスプログラムは、アマゾンが社員に期待される事を確実に理解し、誠実さを私たちが行うすべての行動の最前線に位置づけるツールとする上で役立ちます。これは、会社のすべてのレベルの社員、最高幹部にまで当てはまります。また、環境に配慮した行動をとり、個人を尊重し、差別やハラスメントを厳しく禁止し、多様性、公平性、包括性を育成する職場づくりに努めています。

この取り組みを実行するために、いくつかの私たち一人一人が行うべきことがあります。

- ▶ 本規範を見直し、行動にコミットし、それに見合うだけの決断と行動をする。
- ▶ 非倫理的または違法な活動に関わる可能性がある場合は、そのことをリーダーに伝える。
- ▶ また、本規範または適切な行動について質問がある場合は、決して躊躇することなく質問したり、指導を求めること。

私たち全員が、アマゾンが倫理と誠実さにおいて最高の理想を確実に形にするための重要な役割を担っています。それはお互いのために、そして私たちがサービスを提供する顧客、業界、コミュニティのためです。この規範に対する継続的な献身に感謝します。

Lal Karsanbhai
社長兼 CEO
アマゾン





従業員のための指針となる原則

具体的な方針とガイドラインは、倫理的行動の5つの原則にまとめられます。



- 法令に従う
- 正直である
- 相互に、お客様を、パートナーを尊重する
- 忠実になり、会社の評判を守る
- 安全と環境への配慮があなたの意思決定と行動の指針であることを徹底する

すべての従業員は、
いかなる懸念も注意
し、相談しなければ
なりません。

行動規範とは？



誠実はアマゾンのコアバリューです。不適切な行為または違法行為は、いかなるレベルでも、いかなる状況においても容認されません。当社の行動規範は、企業方針を説明し、従業員が適切な措置行動を常に理解しているかどうか、あるいは疑問や懸案事項がある場合にはどのように対処すればよいかに関する選択肢を説明しています。

何をしなければなりませんか？

まず第一に、会社としてのビジネスにおける倫理規範へのコミットメントを、皆さんが深く理解し促進しなければなりません。その一環として、本行動規範に記載されているポリシーを読み、理解しておく必要があります。懸念や疑問がある場合は、この文書の最後に記載されている連絡先に相談してください。

行動規範の適用範囲は？

本書は、グローバルな行動規範であり、ビジネス活動に関する基準を定めたものです。アマソンは、その役員、取締役および従業員が、アマソンおよびその事業運営に適用されるすべての法律、規則および規制に従って常に行動することを期待しています。現地法の基準の方が厳しい場合には、現地法が適用されます。これらの一般的な規則および基準は、アマソンの各事業部門の現地の規則およびポリシーによって補完されます。現地の労働法と雇用法がこれらの行動規範と矛盾する場合、現地の労働規則、雇用契約、および法律が従業員の行動と懲戒に適用されます。そのような状況では、本行動規範は補助的な役割を果たします。



行動規範とは？



すべての要素が、エマソンの強力な倫理プログラムおよびコンプライアンスの文化を作り上げています。

行動規範はどのように維持運営されていますか？

本行動規範は、エマソンの倫理およびコンプライアンスプログラムの一環であり、役員、取締役、従業員、サプライヤー、およびエマソンを代行する第三者が、個人または事業活動においてエマソンとしてのグローバルな期待に応え、またその期待に基づく倫理的な行動をとるために作成されています。

本行動規範に加えて、プログラムは以下を保証します：

- あらゆる階層の経営陣によるリーダーシップとサポート
- プログラムの機能が効果的に発揮できるような適切な人材とリソースの配属

- 継続的なコミュニケーションと教育
- 抑制と均衡
- 監視と監査
- 問題や懸念に対する適切な対応
- 懸念の表明に対する非報復

これらのすべての要素が、エマソンの強力な倫理プログラムおよびコンプライアンスの企業文化を作り上げています。

どのように質問や懸念を提起するのですか？

質問や懸念がある方は、以下のいずれかの担当者に連絡するか、またはエマソンのグローバルホットライン(ポータルサイトまたは電話で)に連絡するか、最も効果的でやりやすい方法でお問い合わせください。

- 上司またはマネージャー
- 人事部担当者
- エマソン・チーフ・コンプライアンス・オフィサー
- エマソンの弁護士
- 掲示板およびインターネットのお知らせで提示されている事業部門のEthics相談窓口またはEthics Officer(倫理責任者)
- グローバルホットラインは、エマソン施設内の掲示板に記載されている電話番号またはWebポータル emersoncompliance.com

ご希望であれば匿名で連絡することもできますが、できるだけ多くの事実、詳細、証人および文書を提供することが重要です。

行動規範とは？



質問や懸念を相談するとどうなりますか？

問題を相談すると、問題の性質に適した調査が開始されます。不適切な行為または別の問題が確認された場合、研修、カウンセリング、警告、または解雇を含む適切な措置が講じられます。すべての従業員は調査への協力を要求されます。調査官を脅迫したり、証拠を隠したり破棄したり他の人にそうしたりさせることによって調査を妨害しようとする、行動規範の深刻な侵害となり、その結果、現地の規則および法令に基づいて、解雇を含む懲戒処分を受けることになります。

懸念の相談またはプログラムの違反に関する申し立てに対する一切の報復は許されません。



アマソンの 具体的な方針と ガイドライン

贈り物またはその他の価値ある ものの提供および贈収賄

厚意をうむためにささやかな贈り物をするのは、通常の事業活動の一環です。しかし、ささやかであってもお客様に贈り物をする際には、現地の法律によってそのお客様に対してなにが許可されているか事前に確認してください。多くの場合、特に政府職員が、何らかの形の贈り物や価値のあるものを受領することに対する厳しい規定や法律があります。したがって、贈り物をする前に、適用法、文化、およびお客様の企業ポリシーを必ず確認してください。

ビジネス上の決定に不正に影響を及ぼす目的で贈り物またはその他の価値のあるものを提供することは贈賄であり、法律違反です。また、贈賄の定義は、販売やその他の価値のあるものと引き換えに、政府関係者の親族を雇うなどの行為にも及びます。贈収賄によ

り、関係する個人およびその雇用主に対して、重い罰金や服役など、民事および刑事的措置がとられる可能性があります。代理店や販売業者などの第三者を通じて行った行為でも、贈収賄の犯罪が軽くなったり許されやすくなることはありません。贈収賄防止法等の違反は、賄賂を行わなかったり、賄賂を知らなかった状況でも、その状況に基づき第三者(販売業者など)による贈収賄を認識した場合に発生する可能性があります。いかなる場合も、贈収賄は、アマゾンまたはその従業員にとって決して許容される行為ではありません。



エマソンの 具体的な方針と ガイドライン



贈答品が法的に適切かどうか分からない場合は、上司またはEthics Officer (倫理責任者)に相談してください。

贈り物として適切なものは状況によって大きく異なりますが、不適切な行為の発生を避けることが重要です。エマソンは現金、ギフトカードや商品引換券、またはその状況下で贅沢または不適切であると思われる贈り物を提供することを禁止しています。贈答品が法的に適切かどうか分からない場合は、上司またはEthics Officerに相談してください。

外国公務員に対する旅費の支払いには特に注意が必要です。そのような支払いは、事前にエマソンの弁護士の承認を得なければなりません。このような支払いは、合法であり、製品またはサービスのプロモーション、デモ、説明、あるいは契約の実行または履行に直接関係している必要があります。また、そのよう

な支払いを行うための具体的な方法や手続きがあり、場合によっては限度額が定められています。そのような支払いを行うことに同意する前に、エマソンの弁護士に相談してください。

贈り物の受領

贈り物の受領には、提供する場合と同じ原則が適用されます。サプライヤー、代理店、または販売店にビジネスの提供と引き換えに、金銭、贈り物、または価値のある何かを要求または受領すること、あるいはそれ以外のいかなる不適切なやりとりもリベートであり、サプライヤーの視点から見れば賄賂になります。厚意を示すことを目的とした形ばかりの贈答品を受領することは許容されますが、い

かなる状況下においても、従業員は、サプライヤーやその他の第三者に対してビジネスの提供と引き換えに、贈り物やその他の価値あるものを要求してはいけません。

贈り物を受領すべきかどうか分からない場合は、マネージャー、事業部門のEthics Officer、またはエマソンの弁護士に相談してください。贈り物を断るのは文化的に失礼にあたり、その贈り物が価値がある場合は、マネージャーまたは事業部門のEthics Officerと状況を話し合ってください。従業員の皆さんと会社を守るため、不適切な行為にならない最も最善の方法を判断するための手助けをしてくれるでしょう。

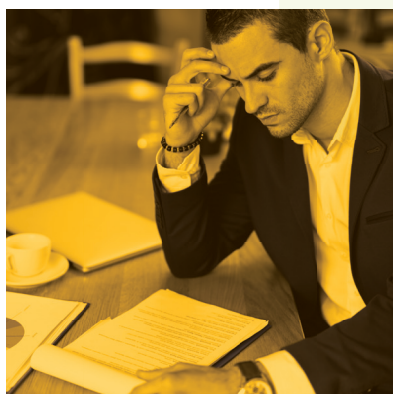
エマソンの 具体的な方針と ガイドライン

常に法律および一般に
認められた会計原則に
従ってください。

経費報告書を含む 正しい財務記録

株主、お客様および取引先は、エマソンが正確な財務情報の記録及び報告を行うものと信頼しており、私たちにはそのような法的義務があります。財務記録や経営状況を決して偽ってはなりません。会社の帳簿や記録に、取引、結果、または残高の本質を隠したり、誤解させたり、偽装したりする情報を決して入力してはなりません。また、財務記録を誤魔かしたり、改ざんしたりして、自分自身や会社の見栄えを向上させることは決して行ってはなりません。常に法律および一般に認められた会計原則に従ってください。

この規則は、財務または会計上の役割を果たす当事者にのみ適用されるものではありません。従業員全員が、経費処理、時間記録、または販売取引の文書化などの財務記録に関して、正直である義務を負っています。たとえ少額であっても、経費処理を偽装することは詐欺および盗難であり、解雇や刑事訴追を含む懲戒処分となります。文書化された正確で合法的な記録の裏付けがない領収書で経費処理を行うこともまた詐欺であり、許容されません。



エマソンの 具体的な方針と ガイドライン

利益相反

従業員の皆さんの個人的な利益とエマソンの利益がなんらかの形で相反したり相反しているように見える場合、あるいは従業員またはその知人がエマソンを利用し利益を得た場合、利益相反となる可能性があります。例えば、従業員、友人、または親戚が全部または一部を所有する別の会社から消耗品を購入する際に、必要以上の対価をエマソンが支払うように手配した場合、これは明らかな利益相反となります。

エマソンは、役員、取締役および従業員が、エマソンに対する忠誠心および責任の義務と両立できない個人的、事業的、または金銭的利害関係を有することを禁じます。

従業員または近親者が、エマソンの従業員であることに起因して、または直接関連して不動産、特許権、有価証券、収益機会、あるいはその他の権利や財産に対する金銭的利益または利害関係を取得した場合は、その状況を会社に開示しなければなりません。

エマソンの従業員は、事業部門の社長の許可を最初に受けることなく、別の会社の取締役またはコンサルタントの役職に就くことはできません。エマソン・エレクトリック社(Emerson Electric Co.)のコーポレートオフィスの従業員は、最高経営責任者または倫理委員会の許可を得なければなりません。



エマソンの 具体的な方針と ガイドライン



不適切な行動を
防ぐ為に、潜在的
な利益相反を開
示することが重
要です。

エマソンの利益相反の対処法は、従業員とエマソンの両方を守るためのものです。したがって、不適切な行動の発生から身を守るために、潜在的な利益相反を明らかにすることが重要です。このような状況が発生した場合は、当社で毎年行われる利益相反に関する質問票でも開示する必要があります。

エマソンは、役員、取締役、従業員に対して個人的な利益とエマソンへの忠実義務が両立しない可能性がある状況の開示を求めています。これにより、実際の利益相反またはそのように解釈される可能性のある状況を回避するための調整や対応を行うことができます。例えば、サプライヤーを選択する事例において、潜在的な利益相反を開示していれば、実際の利益相反またはそのように解釈される可能性のある状況を避ける

ために、別の従業員にベンダーを選択する担当を変更するだけで済むこともあります。

潜在的な利益相反の開示を行わなかった場合は、それ自体が会社の規則およびポリシーの重大な違反行為となります。当社の行動規範の他の多くの分野と同様に、疑問がある場合は、上司または本マニュアルで特定されているその他のリソースからのアドバイスを求めてください。

競合他社に関する情報 収集

競争の激しいグローバル市場では、可能な限り多くの情報を収集する必要があります。ただし、法律に違反したり、契約上の義務に対して直接的または間

アマゾンの 具体的な方針と ガイドライン

直接的に違反することなくそれを行う必要があります。一般に公開されている情報を収集することは常に許可されていますが、競合他社と直接コミュニケーションを行って機密情報を入手することはできません。

競合他社の元従業員から情報を入手することは許可されていますが、この情報には営業秘密や秘密保持契約または法律で保護されているいかなる情報も含まれてはなりません。これらの禁じられているカテゴリーに該当する可能性のある情報を探す前に、上司またはこの行動規範で特定されている他のリソースからのアドバイスの提供を求めてください。

公正な取引

アマゾンの従業員、役員、および取締役は、アマゾンのお客様、サプライヤー、競合他社、従業員との公正な取引に務めなければならない。特権情報の操作、隠蔽、乱用、重大な事実の虚偽表示、またはその他の不公平な行為によって、誰かから不当な利益を得てはなりません。

独占禁止法及び不正競争防止法

周知のように独占禁止法及び不正競争防止法は、競合他社との価格競争、入札談合、販売地域の分割、または特定の情報の共有などの反競争的行為に対して罰則を科す可能性があります。競合他社と関わる可能性のある従業員は、定期的にこの領域に関するより詳細な研修



を受講していただきます。競合他社に関わる状況や当社製品の価格に関わる状況で心配がある場合は、行動を起こす前に弁護士に相談してください。

アマソンの 具体的な方針と ガイドライン



インサイダー取引

公開されていない会社の重要な情報を知っている場合は、会社の株式やその他の証券を売買することはできません。この原則は、

アマソンまたは他の上場企業に適用され、あなたが重要な情報を共有する他者による取引を含みます。内部重要情報の例には、買収または売却に関する情報、さまざまな財務データ、主な経営陣の変更、主要な訴訟、大規模な契約、または政府調査などがあります。内部情報を持っている従業員が株式を取引した場合、法執行機関は内部情報に基づき取引が行われたとみなします。法執行機関は、高度な技術を用いて内部情報に基づき取引する人々を特定し、その結果には懲役刑が含まれる可能性があります。疑いがある場合は、取引しないでください。

国際貿易コンプライアンス

貿易コンプライアンスは、アマソンの法務コンプライアンスの最も複雑で技術的な分野の1つです。最も基本的なレベルでは、貿易コンプライアンスとは、商品、技術、ソフトウェア、サービス(以下「品目」という)の国から国への発送、送信、または公表に関して政府規制を遵守することを意味します。関係する品目が規制されているかどうかを知る必要があります。規制品目である場合は、その商品を第三者に発送、送信、または共有することが許可されているかどうかを知る必要があります。特定の国または特定の国の人々と規制品目を共有または出荷するには、特別なライセンスが必要な場合や、まったく禁止されている場合があります。また、特定の国への製品の発送は違法となる可能性もあります。

アマゾンの 具体的な方針と ガイドライン



特定の国への
製品の輸送は
違法になる可能
性があります。

アマゾンの各事業部門には貿易コンプライアンスオフィサーが存在し、各職場にはこの分野で研修を受けた貿易コンプライアンスコーディネーターをおく必要があります。作業する品目に適用される規則を理解し、どんな場合でもこれらの規則に厳密に従い、倫理およびコンプライアンスプログラムの他の側面と同様に、疑いがある場合は、マネージャーまたはこのマニュアルで規定されているその他のリソースの案内に従ってください。

国家政府が課す制裁および禁輸措置は、事業活動においてしばしば直面する貿易問題です。適用法によっては、制裁および禁輸措置を遵守する必要があるものと、それらに参加することを禁

止しているものがあります。制裁または禁輸対象国に関わるすべての取引については、必要に応じて法的助言を得て、貿易コンプライアンスマネージャーによる審査および承認を受ける必要があります。

入国管理 コンプライアンス

例外なく、アマゾンはいかなる国の移民法の徹底遵守を求めています。従業員が不正なビザや就労許可で渡航したり、就労することは認めていません。虚偽の情報を書類に記入することは、一般的に犯罪であり刑罰の対象となり、その後のビザや労働許可の不認可につながる犯罪です。

アマゾンの 具体的な方針と ガイドライン



eメールはビジネス記録であることを常に念頭においてください。

移民法は複雑です。自分自身と会社を守るために、自分の状況に適用される法律を完全に遵守する方法について、移民法の専門家から法的助言を得るようにしてください。

eメールの使用

アマゾンの事業部門には、それぞれeメールの使用に関する独自のポリシーがありますが、会社全体ではいくつかのグローバルな原則とガイドラインが適用されます。まず第一に、アマソンは個人的目的ではなくビジネス目的でeメールシステムを提供しています。事業部門によっては、eメールの利用を限定的に許可するものもあれば、そうでないものもありますが、eメールなどのITシステムはビジネスコミュニケーションを目的としています。

eメールはビジネス記録であることを常に忘れないでください。それが公開された場合、自分または会社が困る可能性のあるeメールを決して送信してはなりません。eメールは決して議論に使用してはなりません。意見の食い違いを解決するには、電話をするか直接会って問題を解決することが常により良い方

法です。最後に、怒りに任せてeメールを送付する行為は、あなたに対してもアマソンに対してもプロとしてふさわしくない行為です、決して行わないで下さい。

情報テクノロジーセキュリティ

他の多くの大企業の場合と同様に、さまざまな犯罪集団や政府支援の諜報機関でさえも、アマソンのITシステムに毎日何千回も侵入しようとしています。大抵、これらの攻撃は「フィッシング」メールの形で行われます。アマソンの従業員は、eメールを開いたり、eメール内のリンクや文書をクリックしたり、eメールの要求に応じて情報を提供したりする際に、細心の注意を払う責任があります。送信者のeメールアドレスの詳細まで常に確認し、eメールの中の文言や全体的な印象にも注意し、判断してください。不審なメールのリンクをクリックしないでくだ

エマソンの 具体的な方針と ガイドライン

さい。不審なメールは添付ファイルとして phishing@emerson.com に送信してください。

エマソンのITシステムがセキュリティリスクに晒されている別の方法は、ポルノやギャンブルサイトなどのWebサイトから不正なソフトウェアや不正なコンテンツをダウンロードしたり、エマソンのデバイスでそのようなコンテンツを表示することです。この行為は、エマソンのeメディアポリシーで禁止されており、エマソンのITセキュリティシステムによって通常検出され、懲戒処分の対象となり、現地法で要求される場合は刑事訴追のために現地の法務執行機関に報告される可能性があります。

データの プライバシー 保護

従業員およびお客様の個人情報を保護し、当社が事業を行っているすべての法的司法管轄区のすべてのプライバシーおよび保護法を遵守することはビジネスにとって不可欠です。エマソンは強力なITセキュリティ対策を採用し、不適切な目的で従業員データや顧客データを使用しません。個人データにアクセスできる従業員は、エマソンのITセキュリティおよびデータ保護ポリシー、機密保護ルール、ならびに法的要件を遵守しなければなりません。



エマソンの 具体的な方針と ガイドライン

従業員はエマソンの知的財産を許可なく利用したり譲ったりすることはできません。

機密性および知的財産

エマソンの従業員、役員、および取締役は、開示が許可されているか法的に義務付けられている場合を除き、エマソンまたはそのお客様あるいはビジネスパートナーによって委託されたすべての情報の秘密を保持しなければなりません。機密情報には、開示された場合、競合他社に有益となり得る、あるいは会社またはお客様に有害となり得る、非公開情報がすべて含まれます。

エマソンは、特許、著作権、営業秘密、契約上の機密保持契約によって知的財産を保護しています。従業員はエマソンの知的財産を許可なく利用したり譲ったりすることはできません。同時に、法律や契約上の保護に違反して、他の企業の知的財産を決して取得したり使用したりしてはなりません。エマソンは知的財産の盗難を許可せず、法律に違反して故意に他人の知的財産を使用することもありません。

会社資産の保護と適切な使用

エマソンのすべての役員、取締役、従業員が、会社の資産を効率的に使用し、紛失、盗難、誤用からの保護を徹底します。すべての会社の資産は正当なビジネス目的でのみ使用し、資産を適切な承認なしに、販売、貸与、譲渡、または処分することはできません。

エマソンの 具体的な方針と ガイドライン



エマソンを 代表して 話す

エマソンの評判を
高め、守るための継
続的な取り組みの
一環として、公に対

して明確かつ一貫したコミュニケーションをとることが重要です。したがって、特定の権限を与えられた人だけがエマソンを代表して対外的に話すように指定されています。これには、アカウントのプライバシー設定に関係なく、TwitterやLinkedIn、Facebook、YouTube、WeChatなどのパブリックソーシャルメディアプラットフォームの個人アカウントへの企業関連トピックのコメントやコンテンツの

投稿、ならびにオンラインフォーラム、ウェブサイト、ブログなどへのコメント/コンテンツの投稿が含まれます。

Twitter、Facebook、LinkedIn、YouTube、WeChatなどで会社が管理しているソーシャルメディアアカウントやEmerson.comなどのデジタルプラットフォームにおける公開コンテンツの共有は許可および推奨されています。社内のコミュニケーションや同僚との共同作業(例: Yammer、SharePointなど)に非公開のソーシャルメディアサイトを使用する場合、研修や登録は必要ありません。従業員のソーシャルメディアおよびデジタルメディアの使用に関するポリシーの詳細については、事業部門のマーケティング部または人事部にお問い合わせください。

エマソンの 具体的な方針と ガイドライン

従業員の方には、可能な限り、エマソンの事業における環境管理の更なる強化をお願いします。

安全衛生

従業員の安全と健康を守ることは、エマソンのコアバリューであり、法律や規制を遵守するだけにとどまりません。エマソンの事業部門には、機械の安全、行動および手続きの安全、研修、監査、是正措置、報告、表彰を含む強力な安全衛生プログラムが必要です。危険な状態または危険な方法で作業することは、当社のポリシーに違反しています。安全上の懸念や提案がある場合は、声を上げてください。

環境保護

事業部門全体におけるエマソンの基本使命は、お客様が最高の効率とパフォーマンスで操作できるソリューションを提供することです。お客様の信頼性の最大化、エネルギーコストの削減、プロセスの自動化、予期しない運用上の問題の回避を支援します。これらすべてのことが環境にも有益であるというのは極めて自然なことです。エネルギー効率と廃棄物の削減とは、社会に必要な物資を、地球環境への負担を低減し、より少ない天然資源で生産することを意味します。これらの効率性はビジネスにとっても有益であり、お客様の環境への配慮を向上するのにも役立ちます。

また、私たちが事業を行っている国における関連するすべての環境法規制を遵守することを誓い、工場のエネルギー消費と炭素排出量の削減を図っています。従業員の方には、可能な限り、当社の事業における環境管理の更なる強化をお願いします。

差別とハラスメント

エマソンは、人種、肌の色、宗教、性別、性同一性、性的指向、年齢、障害、国籍、またはその他の違法な要因に基づく、差別またはハラスメントを固く禁じています。あらゆる種類の嫌がらせ、いじめ、虐待行為も許しません自分や他の者が差別やハラスメントの対象になって

エマソンの 具体的な方針と ガイドライン

エマソンは世界中に多様な人材を擁していますが、常にその多様性を高める機会を探しています。

いると思われる場合は、現地の人事担当者、事業部門のEthics Officer、あるいはエマソン倫理プログラムのWebポータルまたは電話で相談してください。

多様性と機会均等

雇用判断は、会社のニーズ、仕事の要件、および個人の資格にのみ基づいていなければなりません。エマソンは世界中に多様な人材を擁していますが、常にその多様性を高める機会を探しています。

候補者の範囲の多様性を広げ、さまざまな視点、特性、背景に触れ、必要に応じて違いを受け入れるためには、従業員の皆さんの助けが必要です。



倫理問題や 違反の疑いを 報告する方法



- 上司/マネージャーまたは事業部門のEthics Officerに連絡してください。
- または、エマソン倫理報告ウェブサイトアクセスし、レポートを提出してください <http://www.emersoncompliance.com>
- または、以下の倫理ホットラインに電話してください:

アメリカ/カナダ国内から	800-893-2525 (無料通話)
欧州連合国内から	001-770-776-5640
中国国内から	400-12-00955 (無料通話)
その他の国から	770-582-5243

エマソン倫理報告ウェブサイトまたは倫理ホットライン電話番号による連絡は、ご希望の場合は匿名で行うことができます。違反の疑いまたは懸念を報告した従業員に対する報復はありません。

英語が話せない人は、通訳者が参加しますのでそれまでお待ちください。すべての報告書/通話は独立した会社に送付され、米国ミズーリ州セントルイスにあるエマソン本社に報告され、調査と対応が行われます。重要な会計、内部会計管理または監査事項に関する電話は、取締役会のエマソン監査委員会によって審査されます。

倫理ホットライン手続きを通じて提供された個人データは、米国内のエマソン本社に転送されることがあります。倫理ホットラインに基づいて特定されている人は、Ethics Officerまたは人事部門に連絡して、関連する個人データにアクセス、修正、または削除する権利があります。

欧州連合諸国に適用されるエマソンの倫理ホットライン手続きは、社内の内部通報制度におけるEUのデータ保護規則の適用にまつわる1995年10月24日の欧州議会および欧州理事会の指令95/46/ECの原則に準拠しています。